

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年3月3日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	焼津市	代表者名	中野 弘道
担当者部署	行政経営部	連絡先電話番号	054-626-2141
担当者役職	主幹	担当者氏名	山下 浩一
住所	425-8502 静岡県焼津市本町二丁目16番地32号		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	講師自身の実体験を基に講演いただいたことで、行政のデジタル化に向けて具体的にイメージすることが出来た。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月26日	10時00分	15時00分	60	240
3-2. 派遣場所	会場名	焼津市役所		最寄駅	焼津駅
	所在地	焼津市本町二丁目16番32号		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	事前打合せ(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市長、副市長ほか市職員	83人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市においても、行政のデジタル化に向け、市民サービス部分やバックオフィス部分のデジタル化や情報化推進計画の見直しに着手し始めているところだが、まずは職員の意識改革が非常に重要である。「自分には関係ない」「誰かがやってくれる」といった職員の他人事的な意識を変えていかなければ、行政全体でデジタル化を推進していくのは難しい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	研修会により職員一人ひとりが行政のデジタル化への意識を高め、組織としてデジタル化を推進していくこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	加速する行政のデジタル化に向けて、自治体に求められる変革とは何かを講師自身の実体験を基に、具体例を示しながら講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	職員一人ひとりの行政のデジタル化に向けた意識を高めることが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	令和3年度に情報化推進計画を見直し、デジタル化に関するビジョンを策定する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 同様の研修会は毎年度テーマを変えて実施しているが、例年アンケートは実施していないため未実施とした。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

